

TAKARA RANGEHOOD FAN

タカラレンジフードファン

取扱説明書

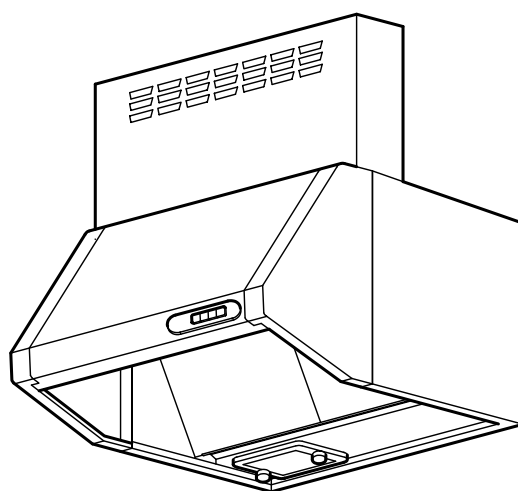
三分割構造

型 式

VU-751AU・901AU

VU-601・751・901

VU-601H・751H・901H



もくじ

	ページ
1. 安全上のご注意……………	1
2. 各部の名称……………	3
3. 使用方法……………	3
4. お手入れのしかた……………	4
5. 仕様……………	6
6. 「故障かな？」と思ったら……………	6
7. アフターサービス……………	6
8. 保証書……………	7

保証書付







このたびはタカラレンジフードファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は
いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

タカラ スタンダード株式会社

1. 安全上のご注意（1）

必ずお守りください

- ご使用前に安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示と絵文字の意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	 	行為の指示(必ずすること) 必ず実行してください。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。	 	禁止行為(してはいけないこと) 絶対にしないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

警告

- 改造はしないでください。
修理技術者以外の方は分解したり修理をしないでください。
- 水につけたり、水をかけないでください。
(モータ、スイッチ等の電気部品)
- ガス漏れの際は、スイッチを入れたり切ったりしないでください。



火災、感電、けがの原因となります。

分解禁止



ショート、感電のおそれがあります。


禁止



爆発・引火のおそれがあります。

入り切り禁止

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切ってください。また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふいてください。
- 電源は交流100Vを使用してください。



感電やけがをすることがあります。

電源プラグを抜く



切



火災の原因になります。



交流100V以外の電源を使うと、火災・感電のおそれがあります。

交流100V使用

- 異常・故障時には、直ちに使用を中止する。

<異常・故障例>

- ・スイッチを入れても動かない。
- ・電源コードや配線に深いキズがある。
- ・配線を動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・その他、異常を感じる。



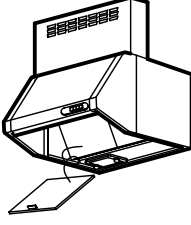
そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがをすることがあります。
※すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検、修理を依頼する。

注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
- 羽根や部品の取付けは確実に行ってください。




感電やショートして発火することがあります。

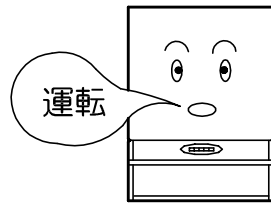
部品の落下により、けがをすることがあります。

1. 安全上のご注意 (2)

必ずお守りください

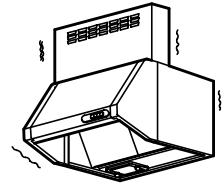
⚠ 注 意

- 加熱器具使用中は必ずレンジフードファンを運転してください。



運転しませんでした、本体内の温度が高くなり故障の原因となります。

- 本体に異常な振動が発生した場合、使用しないでください。



禁止

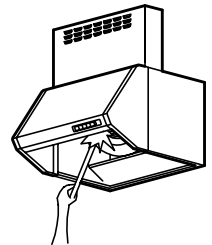
本体、部品の落下によりけがをするおそれがあります。

- 清掃時には、ゴム手袋などをお使いください。



板金の端などで、けがをするおそれがあります。

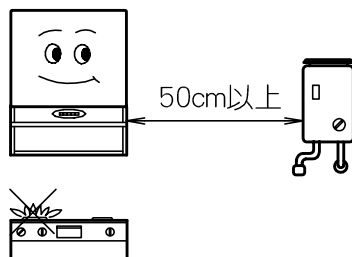
- 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。



接触禁止 けがをするおそれがあります。

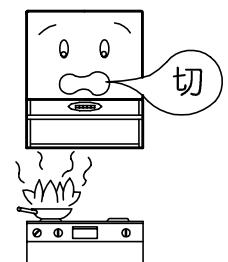
お 願 い

- 高温になる使いかたはしないでください。
 - 加熱器具の空だきはしない。
 - 湯沸器の取付けは50cm以上離す。



モータ焼損、排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります。

- 誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。

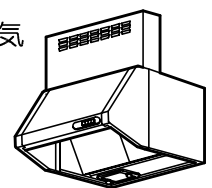
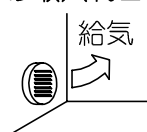


運転していると火の勢いが強くなります。

- 台所の全体換気の必要なところは、他の換気扇との併用をおすすめします。

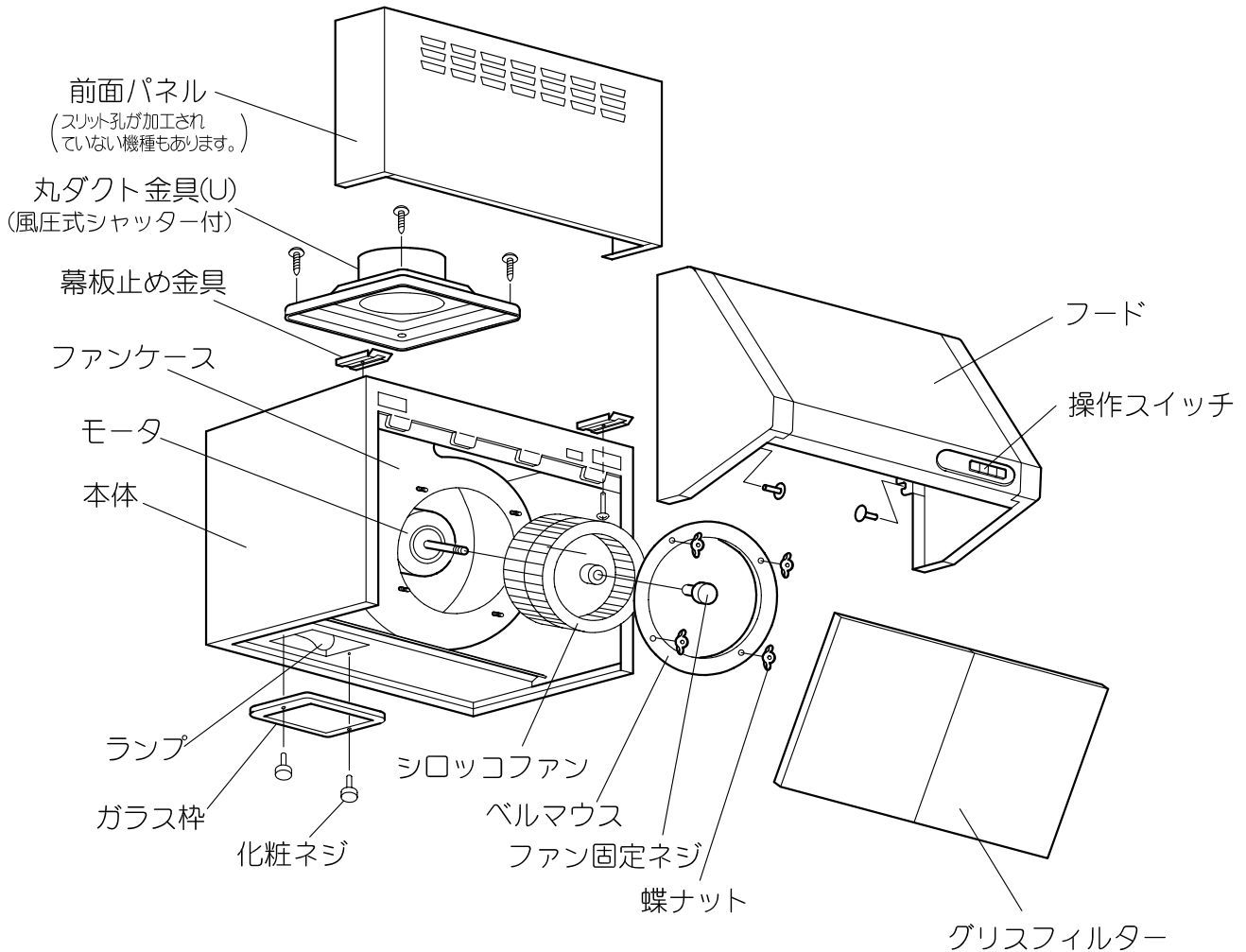
- 吸い込み部分に市販の繊維フィルターなどを取付けないでください。レンジフードファンの風量低下につながるほか、火災予防条例上、使用が制限される場合があります。

- 空気の入入れ口が必要です。効率の良い換気を行うために空気の入入れ口を設けてください。



- IHヒータなど表面がガラスの加熱器具をご使用の場合、お手入れの際はガラス面を保護してください。物が落ちて、ガラスが割れるおそれがあります。

2. 各部の名称

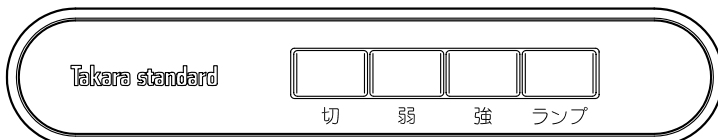


3. 使用方法

操作スイッチ スイッチボタンを押してレンジフードの運転を選択してください。

ご 注 意

- ◎操作スイッチは一つずつ操作し、複数のスイッチを同時に押さないでください。
- ◎操作スイッチは軽く押すだけで作動します。強く押し過ぎないように注意してください。



切スイッチ

レンジフードの運転(弱・強)を停止するときに押します。

弱スイッチ

油煙の少ないときや調理後の換気をするときに押します。

強スイッチ






油煙の多いときや、早く換気するときに押します。

ランプスイッチ

照明を点けるときに押します。スイッチを押すたびに入/切を繰り返します。

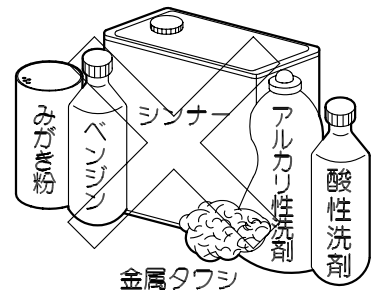
4. お手入れのしかた (1)

■いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。

 警告	 本体の切ボタンを押し、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切ってください。感電やけがをすることがあります。
	 モーター、スイッチ等の電気部品には水をかけないでください。ショート、感電のおそれがあります。また、故障の原因になります。
 注意	 掃除の時は、必ずゴム手袋等を着用してください。金属の端面や角でけがをするおそれがあります。

ご 注 意

- ◎塗装の変質、変色、はがれ等の防止のため、みがき粉、ベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、金属タフシは使用しないでください。お手入れには中性洗剤をお使いください。
- ◎部品取りはずしの際は落下させないように注意してください。



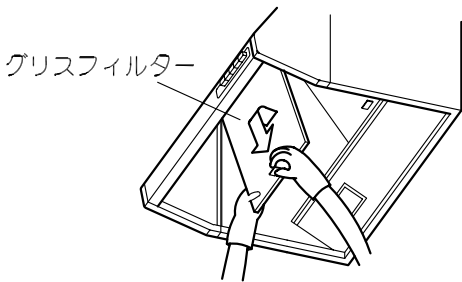
お 願 い

- ◎レンジフード用コンセントは前面パネル内側の後壁に設置されています。電源プラグを抜くときは前面パネルをはずす必要があります。前面パネルのはずしかたは5頁をご覧ください。
- ◎フィルターに油、ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2ヶ月に1度を目安として掃除してください。

グリスフィルターをはずすには

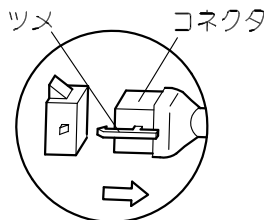
ご 注 意

- ◎取りはずす際は、グリスフィルターに手をそえて、落とさないようにご注意ください。
- グリスフィルターはつまみを持って押し上げるようにして、下の溝からはずしてください。

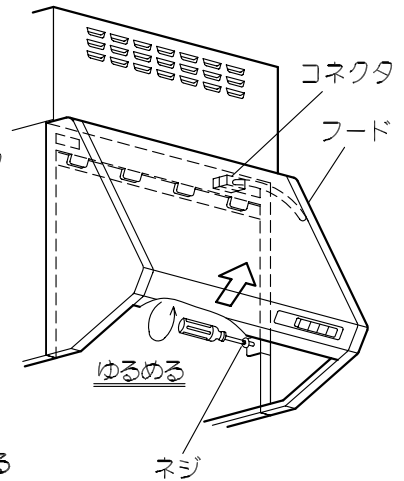


フードをはずすには

1. フード内上部のコネクタを抜いてください。
(コネクタのツメを押さえながら抜いてください。)



2. フードと本体を止めているネジを少しゆるめ、フードを少し持ち上げるようにして、はずしてください。



グリスフィルターの汚れは

- グリスフィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸しておいてから、金属以外のタフシで汚れを落としてください。
(中性洗剤以外では変色する場合があります。)



ご 注 意

- ◎グリスフィルターは変形しやすいものですから、取扱には十分ご注意ください。

本体、フードの汚れは

ご 注 意

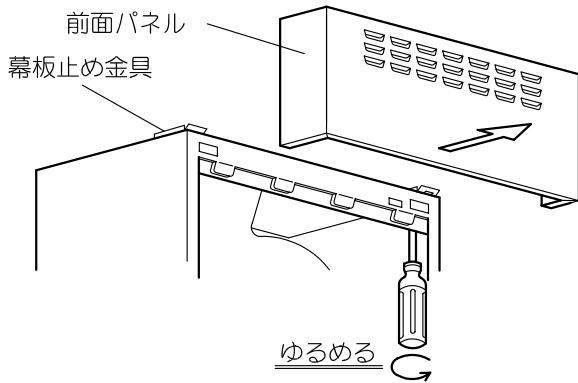
- ◎モーター、スイッチ等の電装部品には絶対に水をかけないでください。
- 本体、フードの掃除は、中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。



4. お手入れのしかた (2)

前面パネルをはずすには

1. 本体内側より幕板止め金具を止めているネジを少しゆるめてください。
2. 前面パネルを手前に引いてください。



前面パネルの汚れは

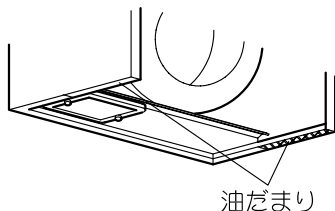
- 前面パネルの汚れは、中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう十分にふき取ってください。(中性洗剤以外では変質、変色、はがれが発生する場合があります。)

油だまりの清掃

ご 注 意

◎清掃を怠りますと溜まった油が滴下してくることがあります。

- 右図の部分に油が溜まる構造になっています。月に1回程度、油をふき取ってください。



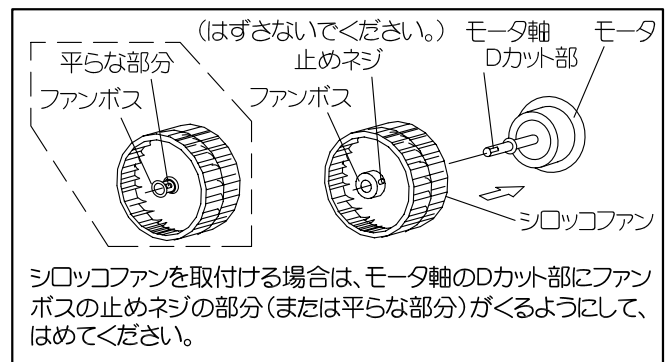
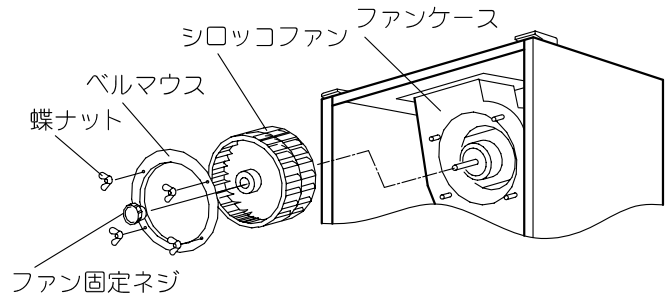
- 油だまりの清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ってください。

お手入れ後の組立と点検

- ◎お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てしてください。
- ◎各部品は十分に乾燥させてから本体に取付けてください。
- ◎操作スイッチの各スイッチを押して運転動作を確認してください。

シロッコファンをはずすには

1. ベルマウスの蝶ナット (4本) をはずしてください。
2. ファン固定ネジを「ゆるむ」の方向へ回してください。
3. シロッコファンを手前に引き抜いてください。



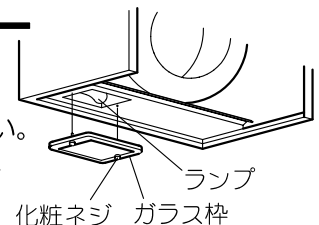
シロッコファンの汚れは

1. 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中でタワシなどで汚れを洗い流してください。
2. 水分がなくなるまでふき取り、乾燥させてください。



ランプの取替えは

1. 2本の化粧ネジを緩めてください。
2. ガラス枠をはずしてください。
3. ランプをはずしてください。



指定交換部品

- 電球：40W白熱電球 (口金：E-26)

5. 仕様

静圧0Pa時の値です。

■VU / VU-AU

(※幕板重量除く)

■VU-H

(※幕板重量除く)

	定格	風量調整	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	重量 (kg)		定格	風量調整	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	重量 (kg)
60間口	100V 50/60Hz	強	87/97	600/565	44/42	13.0	60間口	100V 50/60Hz	強	97/107	630/590	45/43	13.0
75間口		弱	58/57	325/300	32/30	14.5	75間口		弱	51/53	390/360	33/31	14.5
90間口			16.0	90間口	16.0								

※VU-AU型は75間口、90間口のみ

6. 故障かな?と思ったら

修理サービスをお申し付けになる前に、次の点をお調べください。

症状	原因
操作スイッチを押してもファンが回転しない。	停電ではありませんか。ご家庭のブレーカやヒューズが切れていませんか。
運転中に異常音や振動がする。	本体に前面パネル、フード、グリスフィルター、ファン、ガラス枠など部品が確実に取付けられていますか。
ランプスイッチを押しても点灯しない。	電球が切れていませんか。
換気風量が少ない。	グリスフィルターが汚れていませんか。空気の入取れ口は十分に確保できていますか。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは操作スイッチを切り、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカを切り、販売店にご連絡ください。

7. アフターサービス

◆長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

[本体への表示内容]

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

[設計上の標準使用期間とは]

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化」とは
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】 本体に西暦4桁で表示してあります。
【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 日本工業規格 JIS C9921-2 による

環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz又は60Hz	
	温度	20℃	JIS C9603参照
	湿度	65%	
設置条件	標準設置	機器の設置説明書による	
負荷条件		定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 2410時間/年 (局所換気)	

愛情点検 長年ご使用のレンジフードファンの点検を!



このような症状はありませんか

- ・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
- ・運転中に異常音がしたり振動がある。
- ・異臭がする。
- ・その他、異常を感じる。



このような症状のときは、事故防止のためにすぐに電源を切ってから、お買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。

タカラレンジフードファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。また、おわかりにならないときは右記フリーダイヤルへご連絡ください。



0120-557-910

受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- ①製品名(レンジフードファン) ②型式 ③故障または異常の内容(できるだけ詳しく) ④ご住所、ご氏名、電話番号、道順

補修用部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

8. 保証書

レンジフード

保証書

品番	VU-751AU/901AU VU-601/751/901 VU-601H/751H/901H
----	---

保証期間	1年間	★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所	〒	
	お名前	様 TEL ()	
★販売店	住所		
	店名	TEL ()	

印
または
サイン

★印欄に記入のない場合には有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合にはお買い上げの販売店又はP6に記載のフリーダイヤルへ出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはP6に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- つぎのような場合には保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障及び損傷。
 - (4) 本書の提示がない場合。
 - (5) 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6) 一般家庭以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (7) 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店またはP6に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはP6に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

修理記録	年月日	修理内容	担当者

タカラ スタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL (06) 6962-1531